

## 【22\_278思考系メルマガ】ルールを守れない理由

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

「ルールを作ったはいいけど守れない。。。」

そんな悩みを持つ人は多いかと思います。

実際寄せられるメールでも、折角自分なりのトレードルールを作っても

そのルールに沿ったエントリーチャンスが待てど暮らせど来ず

挙句の果て、作ったルールとは全然違うトレードを繰り返して全損・・・という話も珍しくありません。

確かに、一貫して安定的なトレードを行うための大前提として、『ルール(型)に従う』というのは非常に重要な考え方なのですが

問題は、そのルールの『作り方』にあります。

今日のメルマガでは、今一度原点に立ち返って、『守れるルールを作る』に波動したらいいのか？

そんな考え方を僕の経験から話していきたいと思います。

□  
└─ ■ ルールは、「作っておわり！」ではない  
└──────────────────┘

のっけから、当たり前のような事を書いてしまいましたが

これ、分かっているようなんだけど、実際行動で示せていないというケースが多く見られます。

まず、何か一つルールを作ったとして、まず自問自答しないといけないのは

『で、そのルールは実際勝てるのか。それを確認したのか?』と言う事です。

その辺の問いかけも兼ねたライブが、先日の朝ライブになります。

▼アーカイブはコチラ▼

<https://youtu.be/Tk91oUX7Cvo>

ルールを作った段階では、過去チャートから『右側の結果が見えている状態』で

エントリーできる場所の条件付けをしたルールになっているはずです。

これは、実際にテスト運用してみないと実感しづらい事です

右が見えない実際のチャートでトレードをしてみると、過去検証では見えてこなかった

「これってどうなんだろう・・・?」と思わせる迷いが沢山出てきます。

そして、その迷いの要素が検証通りのエントリーをする際に一番の壁になるのです。

ただ、作りたてのルールであれば、それこそそのような迷い・悩みが出てくるのは当然で

そういった『迷う要素』を言語化してあぶり出し、更にルールを改良していくことでそのルールが『実戦的なもの』へ磨かれていくのです。

この作業工程を行うのが、僕がいつも言っている『フォワードテスト』の役割です。

ルールを作って運用し始めた最初の数カ月は、パフォーマンス(利回り)が安定しないと思いますが

それはまだ作ったルールが粗削りだからです。

そこから磨きを掛けて無駄なエントリーをする要素を削ぎ落とすことで

徐々に『トータル収支で勝てる』ルールとなり、それが自分のトレードの『型』になっていきます。

どうしてもデモトレードなどで行うフォワードテストは時間がかかるので

(FT5等を活用して)どうにか時短したい、出来ればすぐに実戦で結果を出したい

と思う気持ちも凄く理解できます。

ですが実際問題、それで安定して結果を出し続けて来れた人を僕は今までに見た事が無く

ここはグツとこらえて、腰を据えて3か月、半年の時間をかけてでも、自分の安心して守れるルールを作って欲しいと思っています。

そこまで出来てしまえば、そもそも「ルールを守れない」という悩みすら生じることはないはずなのです。

お金を稼ぐためにやっているトレードですから、一早く結果を求めたいという気持ちは、すごく分かります。

だからこそ、『急がば回れ』というように、飛ばしてはいけない手順はしっかり踏んだうえで

自分が『このルールで運用し続けることによって稼げるのだ』という、確かな軸を作る考え方として

今日のメルマガの内容を参考にして頂けたら幸いです。